

# 多言語多文化選抜の概要

三重県立看護大学

## 1 目的

三重県立看護大学では、三重県内における住民の多様化にともない、様々な背景を持つ人が看護職を必要としている状況にあることから、外国の言語・文化に通じた看護職を養成し、本学の多様性を実現するため、令和7年度入学者を対象とした特別選抜に「多言語多文化選抜」を新設します。

## 2 募集人員

若干名

## 3 出願要件・選抜方法

### (1) 出願資格・要件

次のいずれにも該当し、三重県内の市町長又は三重県内の医療機関長及び高等学校（中等教育学校を含む。以下同じ。）長が責任をもって推薦できる者

- ①看護学に深い関心を持ち、本学卒業後、日本語以外の母語（※）を活かして三重県内の保健・医療・福祉等に貢献する強い情熱と意欲を有する者  
（※）母語とは、幼児期に最初に習得した言語である
- ②推薦市町又は推薦医療機関に4年以上就業する強い意思を有し、推薦市町又は推薦医療機関と卒業後に貢献する保健・医療・福祉等について十分な話し合いを行っている者
- ③次のいずれかに該当し、かつ令和7年3月に高等学校を卒業見込みの者
  - (i)三重県内の高等学校に在学する者
  - (ii)令和6年4月1日以前から引き続き三重県内に住所を有し、三重県外の高等学校に通学している者
- ④調査書の学習成績の状況が4.0以上である者
- ⑤高等学校において、「化学基礎」と「生物基礎」の両方を履修している者
- ⑥日本語以外を母語とし、出願時においても母語で日常会話ができることを高等学校長が確認した者
- ⑦合格した場合、本学に必ず入学することを確約できる者

### (2) 選抜方法

- ・調査書・推薦書の審査
- ・小論文（外国語の読解を含む）
- ・面接

## 4 推薦の流れ

【令和6年度受験の場合】

| 日程      | 本学の流れ                                   | 市町・医療機関の流れ   |
|---------|---|--|
| 令和6年4月  | 制度利用の有無を照会                              | 制度利用の有無を回答   |
| 令和6年6月  | 「令和7年度入学者選抜要項」の公表<br>(制度利用の市町・医療機関名を公表) | 被推薦者の募集開始  |
| 令和6年9月  | 「令和7年度学生募集要項」の公表<br>(出願方法等の詳細を公表)       | ①被推薦者の選定<br>②推薦する高等学校を交えた面談実施<br>→推薦元の市町・医療機関に就職する強い意思を確認。 |
| 令和6年11月 | 入学者選抜試験を実施                              | ③被推薦者の決定<br>④推薦書作成<br>⑤出願                                  |
| 令和6年12月 | 合格発表・入学手続き                              |  |
| 令和7年4月  | 入学<br>(4年間で看護師・保健師の国家試験受験資格を取得)         |  |
| 令和11年3月 | 卒業                                      |  |
| 令和11年4月 | 推薦元の医療機関へ就職                             |  |

## 5 注意事項

- ・各市町又は各医療機関において、本学卒業後の採用計画があることが前提となります。
- ・推薦者は、以下のどちらかとなります。
  - (1) 市町長及び高等学校長
  - (2) 医療機関長及び高等学校長
- ・被推薦者に関する情報共有や推薦書の作成にあたり、各市町又は各医療機関と高等学校は、事前に面談等を実施してください。  
事前の面談では、本学卒業後の就業についての意思や、医療機関で活躍を期待する分野等について、十分話し合いを行ってください。